

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025 年 3 月 19 日

施設名:宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

当院 ICU での口腔ケアプロトコル・マニュアル作成による効果 ～ROAG・口渇の調査、看護師の意識調査～

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2026 年 3 月

【情報の利用目的・方法】

<目的>

- ①看護師の ROAG 評価・口渇の知識を明らかにすること。
- ②口渇と ROAG 8 項目の統計解析により当院 ICU に入室する患者特有の問題を明らかにすること。

<方法>

- ①一施設の ICU 看護師(以下「看護師」)に対する無記名自記式質問紙用紙を用いた量的研究
- ②ケースコントロール研究として、以下の群を比較。

対 照 群:従来の口腔ケアマニュアルで維持ケアを実施した患者群。

介 入 群:次の 3 つの介入を行った後に維持ケアを実施した患者群。

- (1)維持ケアの時間間隔を設定したプロトコルを追加。
- (2)看護師が ROAG 評価で困難を感じる項目の評価文章を改修。
- (3)看護師に口腔ケア・ROAG 学習会と ROAG に関する理解度のテストを実施。

【研究対象者】

- ①当院看護師 20 名
- ②ICU に入室した 20 歳以上の患者(ただし、以下の患者は除外とした)。
除外基準 :
 - ①口腔ケアが自身でできる患者。
 - ②小児患者。
 - ③数時間以内に死亡が見込まれる緊急性の高い患者。

【研究に用いる情報】

先行研究「クリティカル領域にある患者の口腔環境に向けた取り組み」のデータより

- ①患者（診療情報より年齢、性別、ICU 在室期間、SOFA、人工呼吸器装着期間、ROAG スコア、口渇の有無）。
- ②看護師（ROAG 学習会結果、ROAG テスト結果、学習会前後アンケート結果）。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する質問等ありましたら、病院の診療時間内に以下の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。（その場合でも患者様に不利益が生じることはありません）。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

機 関 名： 公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

機 関 の 長： 富山 陽介

担 当 者： 谷地 寛樹

連 絡 先： 022-365-5175(代)

公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院 看護部 ICU